

この地で織れないものはないといわれる理由

西陣織とその歴史

古くから最高級の織物を作り続け、日本の染織界をリードしてきた京都の西陣。 ※西陣は現在の京都市上京区大宮今出川付近都の洗練と進取の気性が西陣織の伝統を築いたといえるでしょう。西陣の呼称は、室町時代に起こった応仁の乱で山名宗全が率いた西軍の陣地に由来します。乱が治まった後、各地に逃れていた職工が戻り、明渡来の新技術が導入されました。その後、豊臣秀吉による機業奨励策で西陣は活況を呈するようになります。明治期に入ると織物の本場フランスに若い技術者を派遣し、ジャカード織を導入します。その頃から専門性の高い分業体制が確立して、新しく豪華な帯やきものを次々に生み出すようになりました。



経錦の高度な技で正倉院文様を織り出した袋帯

西陣織の作業現場



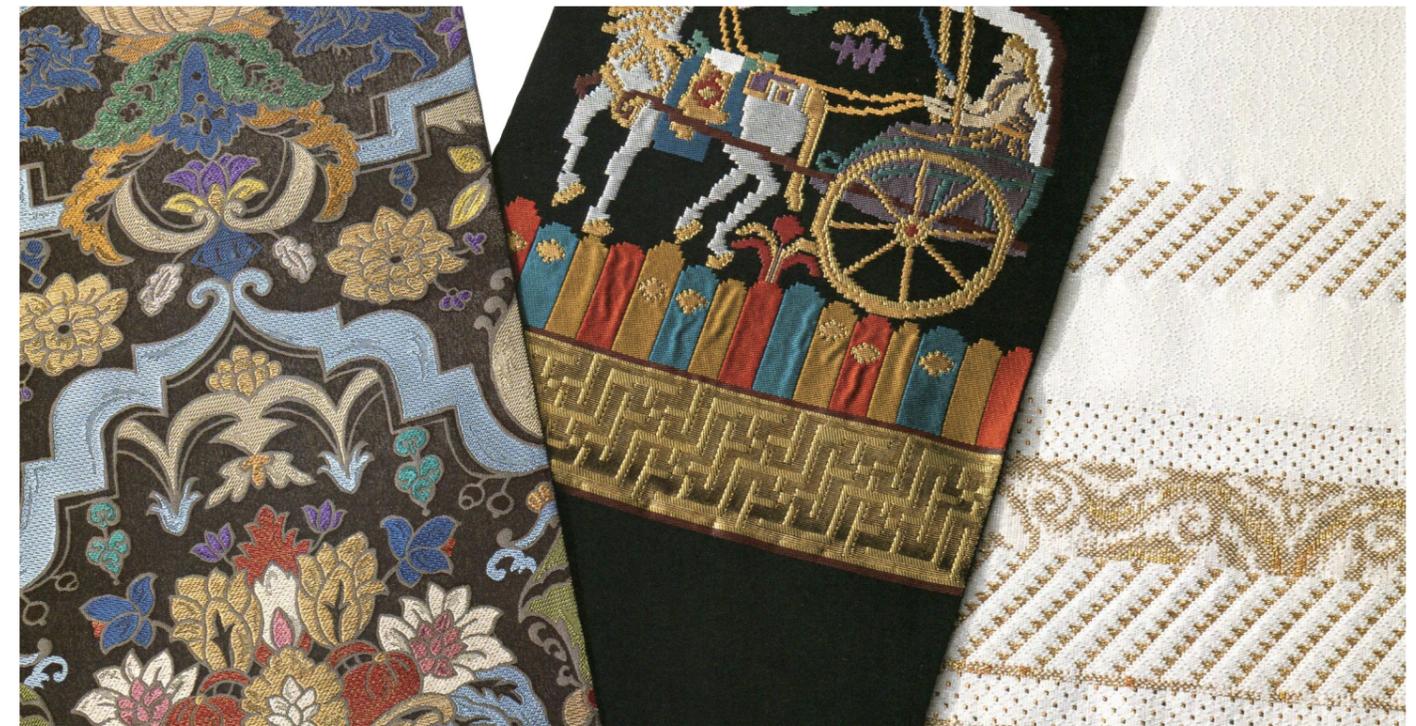
西陣での分業体制 1. 図案を前に糸の配色を考える 2. 染色工場における糸染め 3. 工房での手織り作業



高島織物 古典の意匠を現代風にアレンジした袋帯。センスあるフォーマル帯で定評があります。

滋賀喜織物 手織と細密な金箔糸で表す華麗な帯。手織りを使った質の高い帯にこだわるメーカー。

梅垣織物 二条城の大広間の格天井文様をモチーフにした帯。上質な礼装帯で評価の高い織元。



帯屋捨松 イタリアの室内装飾品から取材した帯。幕末創業の洒落た意匠で人気のメーカー。

勝山織物 古代ペルシャ王宮の壁画を手織りで仕上げた本袋帯。こだわりの洒落帯が得意な織元。

渡文 糸をループ状に出す輪奈織の高級感漂う手織り袋帯。1907年創業の洒落帯で有名なメーカー。

2026年 夏物新作受注会レポート

■ 竺仙 浴衣・江戸小紋発表会



天保13(1842)年創業の江戸小紋と浴衣の老舗**竺仙**の新作展が、2月2～3日に京都で開催されました。会場には新作が一堂に展示され、全国から多くの呉服店が好みの柄を注文していました。今回の注文品は、5月の連休に店頭陳列される予定です。どうぞお楽しみに！



新商品の松煙染紅梅小紋

松煙染は、松の根を燻した煤を膠で練った材料を用いる染色法です。従来からの**奥州紬**生地その他、今年からより涼し気な**綿紅梅**生地にもこの技法を用いた作品が加わりました。**松煙染**のモーキーなニュアンスが落ち着いた趣を漂わせています。



新作の手付け江戸小紋

竺仙の江戸小紋は、全て一職人の手付け技法によって染められています。流通する大半が機械化されたシルクスクリーン染ですが、型紙で染める**竺仙**の作品には職人の息遣いが表れ、手作業のぬくもりが感じられます。

きもの姿が見ちがえる 小紋で作る長羽織



きもの姿をセンスアップする**小紋**で作る**長羽織**のご提案です。ジャケット感覚でサラリと一枚纏うだけで、ときに優雅に、ときにシャープな表情を添えるなど装いの印象をがらりと変える面白みがあります。



段染飛び量し小紋



青鼠友禅小紋

■ 千切屋 ひとえ・夏物の会



ひとえ・夏物の会が京都の**千切屋**にて開催されました。近年、温暖化の影響で夏が長くなったことから、今回は特に単衣向きの新作が目立ちました。各メーカーが手掛ける夏の新作は2月の注文分のみを製作しますので、夏物の実需期にはどうしても品薄になります。そのため単衣や夏のきものをお考えの方は、早めにご相談いただき、準備されることをおすすめします。

染織紀行 牛首紬・白山工房(石川県白山市)

牛首紬の生産地、白山市白峰地区(旧牛首村)を訪ねました。冬は雪で閉ざされる白峰地区は霊峰白山の麓にある山村で、古くから養蚕が盛んに行われていました。



煮た玉繭から2本の糸を引き出す



くず繭の中から選別された玉繭

養蚕で仕上がった繭のうち出荷に適さないくず繭の中には、2匹の蚕が共同で繭を作った玉繭があります。その玉繭の糸で織った自家用紬が**牛首紬**の起源です。玉繭から引出される玉糸は

節のある太い糸で、その特長を生かして**牛首紬**では緯糸として用いられます。玉糸を高機で強く打ち込むことで、節が浮いて光沢のある生地になります。

白山工房では、織物産地



高機で強く緯糸を打ち込む作業



では珍しく全工程が一貫作業によって行われています。**牛首紬**の主な製品は、縞や無地の先染織物と後染加工に適する白生地で、伝統工芸品に指定されています。

白山工房 石川県白山市白峰ヌ17 ☎(076)259-2859

みなさまご愛顧のおかげで90年
きもの・帯

ふるまご

〒514-0008 津市上浜町2丁目62
☎(059)228-3996
携帯(090)1282-4146

ふるまごホームページ ☎ <http://www.ztv.ne.jp/web/furumago/>